



校長室だより

令和2年度
7月22日
NO. 3

地域の方々に支えていただいで

本校の特色ある活動の一つとして「ふるさと学習」があります。昨年度末にこれまでの歩みをまとめ、リーフレットとして保護者の方々にはお配りしたと聞いています。

平成3年に「稲作体験学習」が始まり、平成11年からは、「里山再生活動」「ビオトープ活動」も加わり、現在の「ふるさと学習」の原型ができたようです。およそ30年の歴史がある本校を象徴する学習といえるでしょう。その成果は、これまでに数々の全国的な表彰を受けてきたことからわかるように広く認められているところです。これからも秦梨の自然を学習材として活用することによって、自然のよさを実感し高い環境意識をもつ秦梨っ子を育てていきたいと思っています。

今年も「田の先生」の**鈴木清美さん**のご厚意で才栗にある田をお借りして、5年生が稲作学習に取り組んでいます。5月に代掻き、田植えを行いました。その稲は長雨にもかかわらず、すくすくと育っているように感じています。代掻き、田植えの折には、鈴木清美さんともう一人の「田の先生」の**早川健さん**が、それぞれの作業の意味や方法、効果等について具体的に丁寧に指導してくださいました。先日も草取りに出かけた子供たちに、それぞれの草の名前や特性を手にとって説明してくださいました。子供たちにとってはまさに生きた学習活動になっています。

また、6月の下旬には、4年生から6年生の子供たちが裏山の「にこにこ山」で里山レスキューの活動を行いました。「山のサポーター」としてお世話になっている**鈴木宣行さん**、**川澄善久さん**に

下草の刈り方（鎌の使い方）を指導していただきました。さらに、山を守り、いい木を育てるために必要な「枝打ち」についても教えていただきました。「山のサポーター」の方々には、これから「椎茸づくり」や「炭焼き」でもお世話になります。5月の連休のときでしたが、鈴木宣行さんが「炭焼き」の「薪置き場」を新設してくださいました。屋根があり風がよく通る「薪置き場」になりましたから、薪はよく乾燥することでしょう。この薪を使って今年度もいい炭焼きができるだろうと今から楽しみにしているところです。



▲ 田植えの学習



▲ 下草刈り（里山レスキュー活動）

本校の「ふるさと学習」はとても価値ある教育活動であるわけですが、こうした地域の方々のお陰で成り立っていると感じています。年度当初、

「田の先生」のお願いに伺ったとき、鈴木清美さんが仰ったことが印象的でした。

「私は秦梨を心から愛している。だから、秦梨の子供たちのためにできることはやってやりたい。」確かこのような内容でしたが、私の心に強く響き、頭が下がりました。



▲ 新設された炭焼きの薪置き場

地域の方々には、子供たちの登校の際もお世話になっていきます。総代会長の中村龍明さんをはじめ「秦梨学区児童見守り隊」の方々には、毎朝子供たちが通学団で登校するときに、危険箇所を立ていただいたり引率していただいたりしています。お陰様で子供たちは安全に登校できています。毎日のことですから大変です。本当に有難いことと感謝しています。

また、駐在官の岡本さんがいつも子供たちの安全を見守ってくれているのも有難いことです。

◆秦梨学区児童見守り隊の方々

中村 龍明さん (岩戸)
青山 春江さん (須淵)
岡田恵美子さん (才栗)
佐藤 四郎さん (秦梨)
蒲野 光江さん (秦梨)
蒲野 三夫さん (秦梨)
川澄金十郎さん (秦梨)
蜂須賀章介さん (秦梨)

秦梨小学校に赴任をして四か月が過ぎようとしています。まだわずかな期間ではありますが、地域の様々な方々にお世話になる中で、小学校が、そして子供たちが大切にされていることを実感しています。地域の方々の思いを感じます。私も縁あって秦梨小学校に勤務できることを喜び、微力ながら力を尽くしていきたいと改めて思っているところです。

再びコロナ感染症の拡大が心配される状況になっています。学校では、これまでどおりの対策を徹底して、子供たちの安全を守っていきたくと思います。ご家庭においても感染防止対策について十分にご留意ください。

さて、コロナの影響で本来なら7月21日から夏休みのところですが、今年は8月7日に1学期の終業式を行い、夏休みは8月8日からとなりました。それまでは半日授業です。昨日から多くの子供たちは暑い中を下校しています。熱中症が心配されますので、下校途中でも水分を十分とるように指導しています。

ところで、昨年度から始まった学校閉庁日について、今年度は、8月12日から14日までの3日間に設定しました。この間、どうしても必要なときは市教委の学校指導課 (Tel 23-6441 8:30~17:15) が対応してくれます。なお、万が一、命にかかわるような緊急事案が発生した場合は、警察及び消防にご連絡ください。(必要な場合は、警察・消防から校長に連絡があります。)